



「情報を容易に検索・閲覧ができるので大きな力になる」
宮崎レイクサイドゴルフ倶楽部 取締役総支配人・花房邦明氏

コース管理の現場を支えるシステムがさらに進化を遂げた



ここ数年、ゴルフコース管理システムの開発・導入が着実に進んでいる。『アルバトロス』でこの分野を切り拓いてきたインフォニア(株)が、その進化版『アルバトロス オン クラウド』を古賀ゴルフ・クラブ(福岡県古賀市)での試験運用を経て、本格的にサービスを開始した。そこで、同システムをいち早く導入した宮崎レイクサイドゴルフ倶楽部で、その実力と寄せる期待を取材した。

管理現場からの強い要望で導入を決断

「アルバトロス」は、一言でいえば「誰でも簡単に操作できるゴルフコース管理支援システム」で、コース全体の状態をリアルタイムで網羅し、膨大なデータをすっきり管理できる点に評価が集まり、キーパーアシストツールとしてすでに多くのゴルフ場で採用され、実績をあげている。

「ただ、初期費用の点でちょっと踏み切れなかった」と話すのは、宮崎レイクサイドゴルフ倶楽部(宮崎県宮崎市)の取締役総支配人・花房邦明氏。

「中村さん(同システムの開発者でインフォニア(株)代表取締役・中村太郎氏)には以前から勧められていて、その性能・実力は十分に理解していましたが、初期費用の点で二の足を踏んでいた。ところが、クラウド版はそれが10万円程度になったこともあり導入を決めました」

「アルバトロス オンクラウド(ALBATROSS on clouds)」(以下AOC)は、これまでのアルバトロ

スをベースにインターネットに展開したシステムだ。基本機能としては日報の入力・検索・集計で、花房総支配人は、コストの問題もさることながら、そのデータ処理能力の高さが決め手の一つになったという。「日々、報告があがってくるわけですが、ペーパーベースだと、あつという間に山のように積み上がりとても処理し切れなかった。こういった状態では、私とグリーンキーパー、それとサブキーパーだけしか現場の状況を把握できていないわけで、質の高いコース管理は難しい。その点、『AOC』ならスタッフ全員がインターネットを通じて情報を共有できるので、これはメリットが非常に大きいですね」

導入を前に、花房総支配人はグリーンキーパーとサブキーパーに意見を求めたところ、「すぐにでも導入してほしい」ということだった。「コースの状態や日々の作業状況を把握していることが大前提で、その点このシステムが備えた能力に魅力を感じたのには言うまでもありません。そのほか我々にとってスタッフを育てるのも大きな役割で、そこに関しても期待できると感じ導入をお願いしました」(同GCグリーンキーパー・甲斐順二氏)

情報の見える化はもちろん、スキルアップにも大きな期待

「AOC」導入のメリットとしては大きく3点があげられる。まず第一にコース管理情報の資産化・見える化を実現し、しかもリアルタイムで共有できることだ。花房総支配人も語っているように、手書きの日報やExcelデータでは過去のデータを確認するだけでも多くの手間と時間を要していたが、情報をシステムにデータ化する

ことによって、検索・集計が容易にできるようになった。

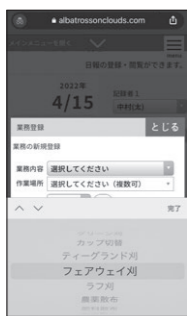
「導入から1ヶ月ほどですが、スタッフ全員がその日の作業内容を入力できるようにしています。スマホを使って入力できるので簡単です。しかもその情報を全員が共有できるので、コミュニケーションがスムーズになった。たとえば刈込作業ひとつとっても、誰が何番ホールを終えたのか、コース内はもちろんコースを離れていても通信環境さえ整っていれば瞬時に状況把握できます。作業効率が非常に良くなりました。導入していただいた総支配人には大変感謝しています」(同GCサブキーパー・田村光貴氏)

いつでもどこでも情報を入力し共有できるという点では、複数のコースを一括管理するといったケースにおいてはさらに威力を発揮しそうだ。「データ検索にしても、ホール別や雨の日、担当者別作業内容など、項目別に検索できるので、よりキメ細かい分析が可能です。また、PC版のアルバトロスではインストールした機器でしか入力できませんでしたが、『AOC』ならインターネットさえつながっていればどこからでも

どんな機器でも基本的に入力・閲覧ができます。したがって、複数コースの状態をリアルタイムで確認することもできるわけで、一括管理することも容易です」(インフォニア(株)開発部サポート課・新居田久典氏)

第二のメリットとしては、人材育成に活かせる点だ。多くのコースで少人数管理を強いられる昨今にあっては、スタッフの育成まで手が回らないことも多いだろう、その点

AOCのオプションサービス『スマホマイページ』



AOCでは基本サービス内でスマートフォンによる入力・閲覧も可能なので、作業効率が大幅に向上する。さらにオプションで『スマホマイページ』を準備中。スタッフが簡単に入力することに特化したサービスで、入退出や体温記録の機能などもある。



システム導入時はもちろん、アフターフォローも充実

日報入力画面の一例。入力が簡単なうえ多くのデータから必要な情報を容易に検索できる。また、農薬追加などのマスター情報更新も容易

『AOC』に大きな期待が寄せられている。
 「すべてのスタッフが日々の作業内容を入力することで、記憶にも記録にも残ります。これを繰り返すことで、行った作業手順を理解すること

ができますし、他のスタッフが入力した情報を閲覧することで全体の作業の流れも把握できるでしょう。入力と閲覧を習慣化することで自然とスキルアップになりますし、蓄積されたデータは非常に重要な財産になります」(田村氏)

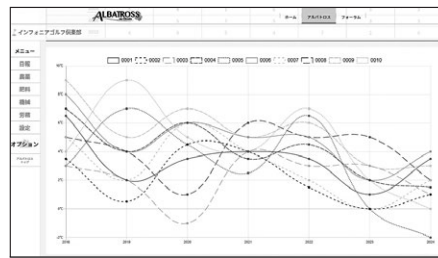
AOCの機能を駆使して 上質なコース管理を実現

『AOC』のもう一つの大きなメリットは、コース管理費用のコストダウンに寄与するという点だ。たとえば機械の稼働状況やメンテナンスの履歴、農薬・肥料などの在庫管理や購入価格など広範囲の情報を「見える化」して把握・分析できるので管理費用の適正化を実現できる。

こうしてみると『AOC』はコース管理者に寄り添ったシステムであることがわかる。もともとアルバトロスは「グリーンキーパーの地位の向上」をコンセプトの一つとして開発されたシステムで、『AOC』もその点は変わっていない。アルバトロスの登場以後、いくつものコース管理システムが開発されているが、『キーパーアシスト』という点では

AOCのオプションサービス『気象観測管理』

(サンプル画像)



コース設置の気象観測器(インフォニア指定機種)とクラウド経由で連動し、データの自動取得を行う。最大10項目を管理でき年平均・月平均など、表やグラフでデータを分かりやすく提供する。

一部の合宿でもよく利用いただいており、彼らの高い要求にも応えられるようなコース管理を目指していますが、その点、『AOC』は大きな力になってくれそうです。私は常々、コース管理スタッフたちには『一作業員になるな!』と言っている。より良いコース造りへの情熱を持って『AOC』の機能を最大限に活用すればスキルアップも確実に期待できそうです」

一日どころか何日もの長がある。「確かに、私たちコース管理者にとっては痒い所に手が届くシステムです。まだまだ機能の一部しか使っていない状況ですが、『AOC』が持つ可能性を活かされるようになったとき、コース管理がどう変わっているか楽しみです」(甲斐氏)
 花房総支配人もまた大きな期待を寄せている。
 「うちのゴルフ場は気候が温暖なこともあって、オフには合宿を行うプロゴルファーも多いです。高校ゴル

『AOC』は従来のアルバトロスをクラウド化することで、さらに使いやすく進化させたシステムだが、今後も次々とバージョンアップとオプション機能の追加が計画されている。上質なコースコンディションを目指し、日々奮闘するコース管理の現場では不可欠のアイテムになっていくのだろう。

[問い合わせ]
インフォニア株式会社
 〒810-0001
 福岡市中央区天神4-1-18 サンビル4F
TEL 092-707-3215
HP https://www.inform-near.com

